



碧南由来の永井一族が 大阪高槻で善政

碧南の大浜地区出身の大名・永井直勝の次男に直清という人物がいます。

この人は1591年に生まれ、14歳のときに江戸幕府二代将軍・秀忠の小姓として仕えました。そして43歳のとき、二万石で山城国長岡藩勝龍寺城主となり、十万石で山城淀城主となつた兄・尚政と、淀川を挟んで京都へ入る要所を統治することになりました。

この永井直清は、大阪城代や京都所司代が不在時に諸事を取りまとめ、上方八人衆の一人として畿内および西国支配の中核的活躍をしました。また、離宮八幡宮の造営や東寺の五重塔修復、三代将軍・家光上洛時の対応などを任せられていきました。

そして、59歳のときに三万六千石の高槻藩の藩主となり、城下や八丁松原の整備、高槻南部低湿地の新田開発を行う一方、地元の平安歌人の顕彰活動など、政治文化面の充実に努めました。直清は1671年、81歳で高槻城にて死去。京都東山泉湧寺悲田院に葬られました。

以後、高槻藩は、二代直時、三代直種、四代直達、五代直英、六代直詮、七代直行、八代直珍、九代直進、十代直与、十一代直輝、十二代直矢、十三代直諒まで、明治の版籍奉還に至るまで、永井一族によつて222年間に渡つて善政が行われました。

江戸時代の半ば、1793年、九代藩主・直進は、藩祖・直清の靈神をまつる永井神社を創建しました。この神社は高槻藩士たちの崇敬を集め、藩祖ゆかりの武具甲冑や什器などが神宝として納められています。その後、1848年十一代藩主・直輝が、社殿を修復。このとき、新たに門と拝所が造営され、現在に至っています。

永井神社のある高槻市は、大阪府の北東部に位置し、京都市などに隣接しています。1970年代以降、大阪市および京都市のベッドタウンとして宅地開発が進み、人口が急増しました。現在は人口35万人の中核都市です。

碧南由来の人物が神となつてまつられている永井神社に、機会があればお参りを。

軽自動車などの廃車・変更手続きはお早めに

軽自動車や自動二輪車、原付バイク、小型特殊自動車を廃車・名義変更したときは、速やかに手続きをしてください。手続きをしないと、4月1日現在の所有者に1年分の軽自動車税が課税されます。

4月2日以降に廃車や名義変更をしても、税金の還付はありません。

年度末は窓口が大変混雑しますので、早めに手続きをしてください。

問合せ 税務課管理係

次に該当する人は、忘れずに手続きをしてください

- ①軽自動車などを現在所有しておらず、廃車の手続きをしていない人
- ②ほかの人に軽自動車などを譲渡したが、名義変更をしていない人
- ③転入・転出したが、軽自動車などの住所変更をしていない人
- ④軽自動車などの所有者が死亡したが、廃車や名義変更の手続きをしていない人

車種	ナンバー	届出先	必要なもの
原付バイク (125cc以下)、 小型特殊自動車	碧南市	市役所税務課管理係	<廃車・市外の人へ譲渡の場合> ナンバープレート、現所有者の印鑑 <市内の人に譲渡の場合> 新所有者の印鑑、譲渡証明
軽自動車 (三輪・四輪)		軽自動車検査協会・愛知主管事務所三河支所（豊田市） ☎050(3816)1772	廃車や住所・名義変更などの手続きに必要な書類などは、届出先や届出内容によって異なります。詳しくは各届出先にお問い合わせください。軽自動車については、軽自動車検査協会ホームページ (http://www.keikenkyo.or.jp) からも見ることができます。
二輪 (125ccを超える) 250cc以下)	三河	全国軽自動車協会連合会愛知事務所三河支所（豊田市） ☎0565(52)3111	
二輪 (250ccを超える)		愛知運輸支局西三河自動車検査登録事務所（豊田市） ☎050(5540)2047	